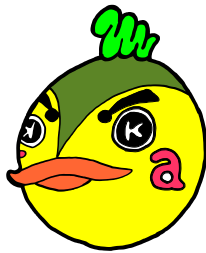


令和3年度

令和3年10月4日

学校だより

かまいのな(な)か(ま) 一人じゃないよ!



夢に近づけ 今、鴨居がいいカモ!

横浜市立鴨居小学校

電話 045(931)2062

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamoi/>

再出発! 「できること」を着実に

校長 立花 充

一か月にわたった分散登校。グループの違う友達に会えない寂しさ。これまで以上に厳しい感染対策や、学習活動の制限。そんな中でも鴨居小学校の子どもたちは、本当によく頑張ってくれました。

教職員を含め、保護者の皆様にもご協力をいただき、本人はもちろん、家族の中に体調不良者が出た時には、出勤や登校を控えていただいたり、PCR検査受検などの連絡を迅速にさせていただいたり、もしもに備えたさまざまな対策を徹底していただいたおかげで、本校ではこれまで、関係者に陽性者が出て感染が広がることはありませんでした。緊急事態宣言が解除されたあとも、この点については、引き続きご協力をお願いいたします。

分散登校の間に、タブレット端末を使った学習や、オンラインでご家庭とつながる学習も進みました(2ページ以降で紹介しています)。子どもたちの学習を深め、子どもたちが学ぶ学習にするための道具として、今後も積極的に活用していきたいと思っております。

さまざまな不自由を感じた分散登校でしたが、少人数であったおかげで、教師が一人ひとりの子どもとかかわる時間がいつもより多くとれたことで、こうした新しい取組や、個に応じた学習が進むという利点もありました。見方を変えると、ピンチもチャンスに見えてきます。

この夏のパラリンピックでたくさんの感動をくれた、パラアスリートの方々に共通していた考え方はまさにこれでした。先天性の障害がある方は、それが「当たり前」。病気や事故等で障害を負った方は、「できない」ことにとられるのではなく、「できる」ことに目を向け、それを伸ばす。その結果がこの大会での活躍につながっていることを感じました。

ようやく、通常登校が始まります。しかし、この先も様々な制限が続くことでしょう。しかし、どんなときも「できない」ことにとられず、「できること」を着実に進めていきましょう。